



平成30年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月3日

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所

上場取引所 東

コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二村 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成29年10月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	4,963	2.8	37	53.4	64	27.4	32	53.2
29年2月期第2四半期	4,828	2.3	79		88		68	565.6

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 54百万円 (0.1%) 29年2月期第2四半期 54百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	4.43	
29年2月期第2四半期	9.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第2四半期	15,022	6,888	45.9	951.06
29年2月期	15,140	6,941	45.9	958.50

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 6,888百万円 29年2月期 6,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		15.00	15.00
30年2月期		0.00			
30年2月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,790	7.2	419	10.1	400	0.0	231	2.7	31.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期2Q	7,407,800 株	29年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	30年2月期2Q	165,273 株	29年2月期	165,273 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期2Q	7,242,527 株	29年2月期2Q	7,242,527 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年10月17日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。説明内容については、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年3月1日～平成29年8月31日）におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が継続し、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られましたが、米国新政権の影響や地政学的なリスクの高まりなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、航空宇宙関連、住宅関連及び交通輸送関連は、前期に比べ好調を維持いたしました。機械関連及び環境エネルギー関連は低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は4,963百万円（前年同期比2.8%増）の増収となりました。段階利益は、前期末に発生しました成田事業所における爆発火災事故の代替生産を人海戦術で対応したことによる原価高217百万円の影響などから営業利益は37百万円（同53.4%減）、経常利益は64百万円（同27.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32百万円（同53.2%減）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空機エンジン部品の低圧タービンプレード、及び圧縮機・燃焼器関連部品の売上高が増加したことにより、放電加工・表面処理全体では、前年同期に比べ増収となりました。営業損失は航空宇宙関連が増益となったものの、前期末に発生しました成田事業所における爆発火災事故による代替生産を人海戦術で対応したことによる原価高217百万円の影響により前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は2,147百万円（同2.8%増）、営業損失は162百万円（前年同期は19百万円の損失）となりました。

②金型

金型は、自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型、及びアルミ押出用金型ともに売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ増収となりました。営業利益は、売上高の増収などにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は2,024百万円（前年同期比14.8%増）、営業利益は522百万円（同4.6%増）となりました。

③機械装置等

機械装置等は、デジタルサーボプレス機の販売、及びプレス部品加工の自動車関連部品などが減少したことにより、機械装置等全体で減収となりました。営業利益は、売上高の減収などにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は791百万円（同18.8%減）、営業利益は58百万円（同54.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ120百万円減少し、5,561百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加222百万円、電子記録債権の増加89百万円、仕掛品の増加93百万円、原材料及び貯蔵品の増加81百万円、受取手形及び売掛金の減少616百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、9,461百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少88百万円、機械装置及び運搬具の増加48百万円、建設仮勘定の増加34百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、3,792百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少256百万円、短期借入金の増加467百万円、未払法人税等の減少158百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ129百万円減少し、4,342百万円となりました。その主な要因は長期借入金の減少133百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少し、6,888百万円となりました。

その主な要因は、利益剰余金の減少76百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ222百万円増加し、776百万円(前年同四半期末は910百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、374百万円(前年同四半期は465百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益49百万円、減価償却費428百万円、売上債権の減少541百万円、たな卸資産の増加175百万円、仕入債務の減少251百万円、法人税等の支払額172百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、334百万円(前年同四半期は7百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出347百万円、有形固定資産の売却による収入8百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、182百万円(前年同四半期は58百万円の使用)となりました。これは主に短期借入金の増加額(純額)200百万円、長期借入金の増加額(純額)134百万円、配当金の支払額108百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月6日の決算短信で発表しました通期業績予想の変更は行っておりません。

平成29年2月17日に発生しました成田事業所の爆発火災事故に関して、事故エリアの自動車部品塗装ライン以外は予定通り操業を再開しております。自動車部品塗装ラインは、安全対策を施した新ラインとして平成29年9月操業開始を目標に進め、設備の設置等は概ね完了いたしました。しかし、工程認証や関係当局の確認などに若干の遅れが発生したことにより、平成29年10月中の操業開始に変更しております。なお、操業の遅れによる業績への影響は若干ございますが、他の事業で十分利益をカバーできると見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	614,736	836,835
受取手形及び売掛金	3,754,272	3,137,791
電子記録債権	341,920	431,437
商品及び製品	9,555	10,761
仕掛品	513,601	606,818
原材料及び貯蔵品	253,637	334,903
繰延税金資産	121,032	121,028
その他	73,211	86,533
貸倒引当金	△248	△4,521
流動資産合計	5,681,719	5,561,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,772,210	2,684,185
機械装置及び運搬具(純額)	1,940,237	1,988,533
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	153,201	157,125
建設仮勘定	109,555	143,596
その他(純額)	87,554	95,950
有形固定資産合計	7,856,458	7,863,090
無形固定資産		
ソフトウェア	71,313	59,083
リース資産	248,446	225,861
その他	34,462	35,097
無形固定資産合計	354,221	320,042
投資その他の資産		
投資有価証券	681,618	727,644
繰延税金資産	451,758	445,051
その他	133,812	124,979
貸倒引当金	△19,538	△19,535
投資その他の資産合計	1,247,651	1,278,139
固定資産合計	9,458,331	9,461,271
資産合計	15,140,051	15,022,860

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,186,405	929,481
短期借入金	1,414,497	1,881,995
リース債務	96,956	105,750
未払法人税等	188,605	30,050
賞与引当金	240,904	237,954
その他	598,950	606,954
流動負債合計	3,726,320	3,792,187
固定負債		
長期借入金	3,003,502	2,870,004
長期末払金	58,612	56,212
リース債務	335,544	318,374
退職給付に係る負債	984,577	1,013,332
デリバティブ債務	49,749	44,758
資産除去債務	39,751	39,901
固定負債合計	4,471,736	4,342,582
負債合計	8,198,057	8,134,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,337,267	5,260,699
自己株式	△110,883	△110,883
株主資本合計	6,894,216	6,817,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,339	70,757
繰延ヘッジ損益	△34,535	△31,071
為替換算調整勘定	3,640	11,078
退職給付に係る調整累計額	14,333	19,678
その他の包括利益累計額合計	47,776	70,442
純資産合計	6,941,993	6,888,090
負債純資産合計	15,140,051	15,022,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	4,828,113	4,963,197
売上原価	3,692,596	3,984,406
売上総利益	1,135,517	978,790
販売費及び一般管理費		
運搬費	27,674	39,507
給料	347,732	339,804
賞与引当金繰入額	56,723	57,282
退職給付費用	22,699	21,430
旅費及び交通費	42,939	44,801
減価償却費	70,967	52,188
研究開発費	176,158	33,835
その他	311,017	352,846
販売費及び一般管理費合計	1,055,913	941,696
営業利益	79,603	37,094
営業外収益		
受取利息	113	70
受取配当金	1,991	1,966
受取割引料	1,583	2,982
受取賃貸料	5,709	5,700
為替差益	—	60
持分法による投資利益	23,986	39,693
その他	3,054	2,421
営業外収益合計	36,438	52,895
営業外費用		
支払利息	21,211	18,884
賃貸費用	2,538	5,509
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
為替差損	1,630	—
その他	1,383	539
営業外費用合計	27,764	25,933
経常利益	88,278	64,057
特別利益		
固定資産売却益	475	3,122
補助金収入	24,859	—
特別利益合計	25,334	3,122
特別損失		
固定資産除却損	370	2,419
火災事故損失	—	15,650
特別損失合計	370	18,070
税金等調整前四半期純利益	113,241	49,109
法人税、住民税及び事業税	44,674	17,035
法人税等調整額	5	4
法人税等合計	44,679	17,039
四半期純利益	68,561	32,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	68,561	32,069

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	68,561	32,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,512	6,418
繰延ヘッジ損益	6,291	3,464
退職給付に係る調整額	4,244	5,344
持分法適用会社に対する持分相当額	△51,826	7,437
その他の包括利益合計	△13,778	22,665
四半期包括利益	54,783	54,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,783	54,734
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	113,241	49,109
減価償却費	445,666	428,337
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	4,270
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	48,731	36,454
賞与引当金の増減額(△は減少)	62,706	△2,950
受取利息及び受取配当金	△2,105	△2,037
支払利息	21,211	18,884
持分法による投資損益(△は益)	△23,986	△39,693
固定資産売却損益(△は益)	△475	△3,122
固定資産除却損	370	2,908
補助金収入	△24,859	—
売上債権の増減額(△は増加)	35,464	541,684
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,350	△175,718
仕入債務の増減額(△は減少)	△95,174	△251,956
その他	△155,924	△42,796
小計	430,214	563,375
利息及び配当金の受取額	2,149	2,037
利息の支払額	△19,924	△18,148
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	28,648	△172,784
補助金の受取額	24,859	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	465,946	374,480
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,000	△60,000
定期預金の払戻による収入	160,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	△88,916	△347,022
有形固定資産の売却による収入	885	8,750
国庫補助金の受取額	9,859	—
投資有価証券の取得による支出	△3,517	△3,602
無形固定資産の取得による支出	△26,857	△1,467
貸付金の回収による収入	1,873	1,873
長期前払費用の取得による支出	△893	△162
その他の支出	△822	△870
その他の収入	871	7,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,518	△334,509
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,950,000	2,900,000
短期借入金の返済による支出	△3,850,000	△2,700,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△66,000	△66,000
配当金の支払額	△72,425	△108,637
リース債務の返済による支出	△45,257	△43,234
その他の収入	25,055	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,627	182,127

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	399,801	222,098
現金及び現金同等物の期首残高	510,309	554,736
現金及び現金同等物の四半期末残高	910,110	776,835

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,089,827	1,764,170	974,115	4,828,113
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,606	5,098	26,607	46,312
計	2,104,433	1,769,269	1,000,723	4,874,426
セグメント利益又は損失(△)	△19,816	499,958	129,613	609,756

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	609,756
全社費用(注)	530,152
四半期連結損益計算書の営業利益	79,603

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,147,499	2,024,535	791,162	4,963,197
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,203	854	34,762	53,821
計	2,165,703	2,025,390	825,925	5,017,018
セグメント利益又は損失(△)	△162,171	522,757	58,720	419,305

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	419,305
全社費用(注)	382,211
四半期連結損益計算書の営業利益	37,094

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,080,445	99.1
金型	1,910,785	122.8
機械装置等	991,156	91.7
合計	4,982,387	105.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,218,723	106.6
金型	1,973,425	103.3
機械装置等	841,067	84.9
合計	5,033,216	101.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,982,523	95.3
金型	1,713,437	103.0
機械装置等	1,005,648	108.8
合計	4,701,609	100.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,220,739	112.0
金型	2,172,819	126.8
機械装置等	870,923	86.6
合計	5,264,482	112.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,089,827	99.1
金型	1,764,170	109.1
機械装置等	974,115	97.7
合計	4,828,113	102.3

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,147,499	102.8
金型	2,024,535	114.8
機械装置等	791,162	81.2
合計	4,963,197	102.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。